

## 資料 2 精神障害者に対する職業訓練の取組みの経緯

## 1 職業訓練実施状況

職リハセンターにおける精神障害者に対する職業訓練は、平成 14 年度、職域開発系職域開発科の新設に併せて開始した。受け入れの基本姿勢として、受講訓練科については、精神障害者の多様な特性と就労経験等による取得技能の状況を考慮し、職域開発系職域開発科に限らず、既存の訓練科においても受け入れることとした。

受け入れは平成 20 年度までは年 1 回、訓練期間は 1 年、年間の受け入れ全訓練系総数で 10 人程度として実施してきた。

表 5-1 精神障害者に対する訓練内容、訓練期間及び受入数  
(H19 年度まで H20 年度の訓練内容は表 5-5 と同様)

訓練系	訓練科	訓練コース	訓練期間	受入数
メカトロ系	機械技術科	NC加工コース 機械CADコース	1年間	10人程度
	電気・電子技術科	組立検査コース 電子CADコース 電子制御コース		
デザイン系	インテリアデザイン科	インテリアデザインコース		
ビジネス情報系	情報技術科	ソフトウェア開発コース シスアドコース OAリーダーコース		
	ビジネスマネジメント科	会計ビジネスコース OAビジネスコース OAオペレーティングコース		
	DTP科	DTPコース		
職域開発系	職域開発科	簡易事務コース 組立作業コース		

なお、職リハセンターでは独自の宿舎を持っておらず、通所が困難な入所者は、隣接する国立障害者リハビリテーションセンターの寄宿舎を利用しているが、その利用に関しては身体障害及び高次脳機能障害に限られていることもあり、職リハセンターへの精神障害者の受け入れは、通所が可能な者に限っている。

## 2 入所状況

精神障害者の入所状況は表 5-2 のとおりである。

表 5-2 精神障害者の受け入れ状況

障害種別	年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	合計
統合失調症		2	2	11	4	10	6	12	47
気分障害					3		3	1	7
てんかん		1						1	2
その他		1	1		3		1		6
計		4	3	11	10	10	10	14	62

※ てんかんに関しては、国際疾患分類では「神経及び感覚器の疾患」の一部とされているが、厚生労働省においては精神障害者の施策の対象としている。

障害種別でみると、統合失調症が 47 人と 7 割以上を占めている。それ以外に、気分障害 7 人、てんかん 2 人、その他 6 人（境界型人格障害、神経症性障害、アスペルガー症候群の者で、精神障害者保健福祉手帳を所持している者）となっている。

また、各訓練系の受講者は、表 5-3 のように各系にわたっている。

表 5-3 訓練系別の精神障害者の訓練実施状況

訓練科	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	科別合計
機械技術科			1	1	1			3
電気・電子技術科	1		2	3	3	2	1	12
インテリアデザイン科		1	2	1			1	5
情報技術科				1				1
ビジネスマネジメント科	2		2	2	2	4	5	17
DTP科(メディアビジネス科)	1		1		1		2	5
職域開発科		2	3	2	3	4	5	19
年度別合計	4	3	11	10	10	10	14	62

平成14年度から平成20年度までの入校者のうち修了者は60人で、中退者は2人であり（修了率97%）、中退者の割合は他の障害者を含めた職リハセンター全体の修了者のうちの中退者の割合と大きな差はない。精神障害者は離職率が高いという印象があるが、決して高いレベルではない。

表 5-4 精神障害者職業訓練の実施結果

訓練科	年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		科別合計	就職率
	修了者	就職者	修了者	就職者	修了者	就職者	修了者	就職者	修了者	就職者	修了者	就職者	修了者	就職者	修了者	就職者		
機械技術科					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	88%
電気・電子技術科	1				2	1	3	3	3	3	3	3	3	1	1	13	11	
インテリアデザイン科			1	1	2		1	1	1	1				1	1	6	4	70%
DTP科	(1)				1							1	1	2	2	4(1)	3	
情報技術科							1	1	1	1						2	2	82%
ビジネスマネジメント科	2				2	1	2	2	3	3	1	1	5	5	15	12		
職域開発科			1(1)	1	3	2	2	1	2	1	3	3	5	3	16(1)	11	68%	
計	3(1)	0	2(1)	2	11	5	10	9	11	10	9	9	14	12	60(2)	47	78%	

( ) 内は中退者数

精神障害者に対する職業訓練の実施結果は、表5-4のとおりである。就職率は78%で、身体障害者、知的障害者も含めた同時期の職リハセンター全体の就職率は89%であった。

平成21年度からは職リハセンターにおけるこれまでの取り組みの成果と精神障害者の応募状況を鑑み、そのニーズの高さから、年2回の受け入れ及び年間の受け入れ総数を20名程度と拡大している。

表 5-5 精神障害者に対する訓練内容、訓練期間及び受入数（H21年度）

訓練系	訓練科	訓練コース	訓練期間	受入数
メカトロ系	機械技術科	機械CADコース	1年間	20人程度
	電気・電子技術科	電子技術・CADコース		
	テクニカルオペレーション科	FAシステムコース 組立検査コース		
デザイン系	インテリアデザイン科	インテリアデザインコース		
ビジネス情報系	情報技術科	ソフトウェア開発コース シスアドコース		
	ビジネスマネジメント科	会計ビジネスコース OAビジネスコース オフィスワークコース		
	メディアビジネス科	DTPコース Webビジネスコース		
職域開発系	職域開発科	組立ワークコース オフィスワークコース 物流ワークコース		